

朝霞市立朝霞第三中学校 2 学年 国語科 シラバス

◆国語科の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

◆評価の観点

<知識・技能>

社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしようとしている。(漢字、表現技法、書写、古典、情報を整理する力など)

<思考・判断・表現>

論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。(話す・聞く能力、書く能力、読む能力など)

<主体的に学習に取り組む態度>

言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとしている。(自らの学習を調整しようとしている態度、粘り強い取組を行おうとしている態度など)

◆主な学習内容

月	単 元	教 材	月	単 元	教 材
4	1 広がる学びへ	見えないだけ	1 0	4 人間のきずな	漢字 2 同じ訓・同じ音をもつ漢字
		アイスプラネット		5 論理を捉えて	モアイは語る——地球の未来
		文法への扉 1 単語をどう分ける？			適切な根拠を選んで書こう
		魅力的な提案をしよう			月夜の浜辺
5	枕草子	1 1	6 いにしえの心を訪ねる	平家物語	
2 多様な視点から	クマゼミ増加の原因を探る			扇の的——「平家物語」から	
	情報を整理して伝えよう			仁和寺にある法師——「徒然草」から	
	漢字 1 熟語の構成			漢詩の風景	
6	3 言葉と向き合う	短歌に親しむ	1 2	7 価値を語る	君は「最後の晩餐」を知っているか
		短歌を味わう			文法への扉 2 走る。走らない。走ろうよ。
		言葉の力			立場を尊重して話し合おう
7	いつも本はそばに	類義語・対義語・多義語	1	8 表現を見つめる	「自分らしさ」を認め合う社会へ
		語彙を豊かに			走れメロス
		読書を楽しむ			文法への扉 3 一字違いで大違い
		翻訳作品を読み比べよう			描写を工夫して書こう
9	4 人間のきずな	ヒューマノイド	2	3	言葉 3 話し言葉と書き言葉
		字のない葉書			漢字 3 送り仮名
		表現を工夫して書こう			国語の学びを振り返ろう
		言葉 2 敬語	鍵		
		聞き上手になろう			